

② 第2委員会

「いのちを大切にし、思いやりのあるまちづくり」



今から、第2委員会の意見の発表をします。

第2委員会のテーマは、「いのちを大切にし、思いやりのあるまちづくり」です。

このテーマについて考えるため、^{わたし}私たちは7月23日に西部^{いりょう}医療センターの^{しせつ}施設見学を行いました。そこで、^{わたし}私たちは、ひだまりの^{おか}丘や最新の^{いりょう}医療^{やさ}機器が優しいつくりになっているのを見ました。そして、病院は^{かんじゃ}患者さんの気持ちを考えていて、^{かんじゃ}患者さんが安心して利用でき、お医者さんや^{かんごし}看護師さんが^{せつ}笑顔で接していることがわかりました。

その後、^{わたし}私たちは、^{しせつ}施設見学で分かったこと、思ったこと、感じたことをもとに、名古屋を「いのちを大切にし、思いやりのあるまち」にするためには何をすればいいか考えました。

それでは、^{わたし}私たちが考えたことを順番に発表します。

○子ども議員

^{わたし}私は、西部医療センターがとても思いやりのある病院だと知りました。しかし、それは施設^{しせつ}が立派だからだけではありません。そこで働いている人たちが、思いやりを持って働いているからです。立派^{りっぱ}な施設^{しせつ}だけで思いやりのあるまちをつくれるのであれば、どんどん建てればいいと思います。しかし、それにはお金がかかります。では、お金をかけずに私^{わたし}にできることは何でしょうか。それは、自分から率先^{そっせん}してお年寄りや体の不自由な人に席^{ゆず}を譲るなどの思いやりのある行動をとることだと思います。

○子ども議員

^{ぼく}僕は、施設見学で「いのちを大切にし、思いやりのあるまち」にするにはどうすればいいかを学んできました。「いのちを大切にし、思いやりのあるまち」にするには、人それぞれが自分の命を大切にしたり、相手の命を大切にする気持ちがとても重要だと思いました。このようなことが命の大切さや思いやりのまちにできることに一歩近づくのじゃないかと思います。

○子ども議員

^{わたし}私は、いじめられたことがあるので、いじめられた人の悲しい気持ちもわかります。でも、そのとき助けてくれた友達があります。今、前向きになったことで、^{わたし}私をいじめていた人と友達になれました。^{いりょう}西部医療センターを見学して、人の命を助けていることに感動しました。自分だけではなく、人の命を大切にみんなが思えばいじめはなくなると思います。

○子ども議員

^{わたし}私は、^{いりょう}西部医療センターを見学して、^{わたし}私たちの健康を守るためにいろいろな最新の^{せつび}設備や人々の努力を感じました。また、とても^{かんじゃ}患者さんに優しく接する^{やさ}姿^{せつ}を見て感動しました。一番印象に残ったのは、全てが^{せいけつ}清潔であふれているということ、そして笑顔もあふれているということです。

これから^{わたし}私は、人に対して笑顔で^{せつ}接したり、生まれてきたというたった一つの命を大切に、いつでも最高の努力をして、名古屋をもっと好きになりたいです。

○子ども議員

私は、西部医療センター^{いりょう}で生まれたばかりの赤ちゃんを見ました。その赤ちゃんを見て、改めて命の大切さについて知りました。

そして、名古屋を「いのちを大切にし、思いやりのあるまち」にするために、市の全ての小学校に不妊^{ふにん}などで苦勞をして子どもを生んだ妊婦^{にんぶ}さんの映像^{えいぞう}を流せばいいと思いました。そうすることで、私^{わたし}と同じように、命はそうめったに生まれることのない貴重^{きちょう}なものだということ、今、自分たちがいるのは奇跡^{きせき}と同じだということを改めて知ることができるからです。

さらに、最後に、そのような命がいじめによってなくなってしまうことがあると伝えれば、いじめは少なくなり、思いやりの心が持てるようになると思いました。

○子ども議員

西部医療センター^{いりょう}にひだまりの丘^{おか}がありました。そこで雨の日でもすべりにくい地面^{かんじゃ}にされていて、患者さんが転ばないように工夫されていました。

「いのちを大切にし、思いやりのあるまち」にするには、病気の人やけがをした人が乗りやすい自動車をレンタルできるようにすれば、行動^{はんい}範囲が広がると思います。あと、緊急車両^{きんきゅう}が通るときにほかの車にどちらの方向から来るか、わかるシステムがあればいいと思います。

○子ども議員

わたしは、西部医療センターで看護師さんたちが患者さんたちを大切に
ていて、優しいということがわかりました。大切にしてい^{やさ}ていて優しいと思
ったのは、屋上にヘリポートがあり、ヘリポートに行くエレベーターが
自動ドアでなく、素早く^{すばや}できるように手で動かすドアになっていたり、
急いでベッドに乗せて運ぶとき、ベッドが入る大きさになっていたから
です。そして、車椅子^{くるまいす}をひいているときに、励まし^{はげ}の声で話していたか
らです。このようなことから、患者さんたちも元気に安全でいられると
思いました。

このほかの病院にもヘリポートなどがあると思うので、その病院で
もこの西部医療センターと同じように工夫をしたらよいと思いました。

○子ども議員

わたしは、西部医療センターに行って、最新の医療機器をたくさん見まし
た。例を挙げると、CTやレントゲン、MRIです。今、私^{わたし}たちが見る
CTやレントゲンなどの画像^{がぞう}は2D画像^{がぞう}のほうが多いですが、将来的^{しょうらい}に
は3D画像^{がぞう}で徹底的に調べて治すことが期待されています。また、がん
を治す医療機器も開発されています。西部医療センターでは、陽子線^{いりよう}で
がん細胞^{さいぼう}を壊すことができます。これを使えばたくさん^{こわ}の人ががんで命
を落^{どうびょう}したり苦しい闘病生活^{どうびょう}をすることがなくなっていいと思いまし
た。

○子ども議員

わたしは、病院で働く人がいろんな人に挨拶あいさつをしているのを見ました。西部医療センターいりょうの中では、働いている皆さんが挨拶みな あいさつをしていたけれど、名古屋全体では挨拶あいさつをしている人が少ないと思います。

また、病院の中でも自然がたくさんあるひだまりの丘おかがありました。名古屋は都会なので、自然のあるところはいくつもないし、歴史あるものなど、お年寄りよも楽しめる場所があまりないので、歴史あるものを残し、みんなが挨拶あいさつできるまちにすればいいと思います。

○子ども議員

わたしは、自分の命やほかの人の命を粗末そまつにあつかあつかわない、命はどんなに大切なものなのかをみんなに知らせ教え合っていけばいいと思います。そうすれば、いじめで命を落としたりする人も少なくなるし、思いやりの心もみんなが持てるようになると思います。

そして、今、名古屋ではいじめで命を落としている人がたくさんいるんだ、いじめは絶対ぜったいにしてはいけないんだと名古屋のみんなに知らせていけば、いじめも少なくなると思います。

○子ども議員

「いのちを大切にし、思いやりのあるまち」にするには、まず命のとうとさを学ぶ機会をつくるのが大切だと思います。それを学んだ上で、病氣やけがのある方や、そのほかの人が明るく安心して生活できるようにするにはどうすればいいか、個人^{こじん}で考えられるようにすればいいと思います。そうすれば、人の命のとうとさを知り、命を大切にし、そしていろんな人の気持ちを考え、みんなが思いやりのある人になると思います。

今回、最新の医療機器^{いりょう}を学びました。最新の医療機器^{いりょう}などをつくる人をふやしていけば、もっと安心に過^すごせると思います。

○子ども議員

僕^{ぼく}たちは、最新の医療機器^{いりょう}や患者^{かんじゃ}さんを気遣^{きづか}う工夫^{くふう}などが詰まった西部医療センター^{いりょう}を見てきました。そこには、つらい病氣^{けんめい}にも懸命に向き合う患者^{かんじゃ}さんたちの姿^{すがた}がありました。このことを名古屋市民^{みな}の皆さんに知ってもらえれば、名古屋はよいまちになるのではないかと思います。

わたし

私たち第2委員会は、このようなことが名古屋を「いのちを大切にし、思いやりのあるまち」にするために必要だと考えました。

これで、第2委員会の発表を終わります。

なかぎとざいせいふくし

とうべん

■ 中里財政福祉委員長の答弁

第2委員会の皆さん、私たち議員よりすばらしい立派な意見をいただきまして、まことにありがとうございました。

第2委員会では、「いのちを大切にし、思いやりのあるまちづくり」をテーマに、子ども委員長、そして子ども副委員長を中心として12名の委員の皆さんが活発な議論を行って、ただいまたくさんの方の提案をいただいたわけであります。



先ほどの発表の中にもありましたけれども、施設見学をした西部医療センターでは、患者さんのことを大切に考えていて、優しいつくりとなっていることに皆さん、気がついていただきました。本当に大変よかったなど、私個人的にも思っております。

また、皆さんの提案の中には、病気の人やけがをした人たちが使いやすい自動車を貸し出す、緊急車両のためのシステムをつくる、最新医療機器の開発を進めるといった積極的な提案や、笑顔で接する、挨拶をする、お年寄りや体の不自由な人に席を譲り、命を大切にするなど、日ごろの心がけに関する提案がありました。これは人にとって一番大切なことであって、皆さん方は、この議会で非常にそういったことを学んだことは大きいと思います。

皆さんからいただきました提案^{ていあん}をしっかりと受けとめて、名古屋市を「いのちを大切にし、思いやりのあるまち」にするために、私^{わたし}たち議会も真^{しん}剣^{けん}に努力^{しよぞん}をしていく所存^{しよぞん}であります。

また、私^{わたし}個人的^{こじん}に思うわけでもありますけども、この議員^{ぎん}の皆さん方の子ども市会の議員^{けいぎん}の経験^{けいけん}によって、皆さんの中には少なからず将来^{しやうらい}、この議会にもう一度来てみたい、本当の選挙^{せんきょ}をやって議員^{ぎん}になりたいという人はお見えになると思います。ぜひ、そういった方は志^{こころざし}を大きく持っていて、15年後、20年後には、この議会に来ていただきたいと思っております。

そしてもっと大きな夢^{ゆめ}を持っていたき、本当の意味^{そうり}で総理^{そうり}になる男、この名古屋から総理^{そうり}になる女性^{じよせい}、この名古屋から出てきていただきたい、そんな思いであります。

皆さん方のますますの御活躍^{ごかつやく}、御健勝^{ごけんしょう}を心から祈念^{きねん}申し上げまして、答弁^{とうべん}と激励^{げきれい}にかえさせていただきたいと存^{ぞん}じます。

ありがとうございました。

